



協議会2年目始動

今年度、本校の学校運営協議会（コミュニティ・スクール）は2年目を迎えました。学校と保護者、地域の皆さんの声を学校運営に積極的に生かし、育成したい生徒像や目指すべき教育のビジョンを地域社会と共有し、協働しながら特色ある学校づくりに取り組んでいきます。

学校の状況を知る

委員の皆さまによる授業参観を実施し、総合学科や3つの系列、少人数教育等日頃の学校生活を観ていただきました。また、今年度より先生方が工夫しながら設置しているカームダウンスペース（外部の音や視線を軽減し気持ちを落ち着かせる場所）や相談場所も御覧になり、生徒の心理的安全に配慮した取り組みを評価していただきました。

協議会では、教育相談部主任より本校の支援プログラムについての説明があり、改善に向けての貴重な情報提供や助言をいただくことができました。

熟議テーマ「高等学校における特別支援教育」

校長から、本校の現状を踏まえ、進路未決定の卒業生を減らすこと、福祉的就労への理解を促進すること、特別支援教育やそれに基づいた進路指導に関する教員の理解を深化させることが、熟議テーマ設定のねらいであると説明されました。

これらを達成するための具体的な取り組みとして、

- ・出張居場所カフェの開催
- ・就労移行支援事業所の教員見学
- ・子ども食堂での生徒ボランティア活動

の3つが提案されました。今後、各機関と連携し、取り組みの実現と検証を行っていきます。



次回の学校運営協議会は、令和7年9月下旬を予定しています。